

# おでかけください うみひこ やまひこ 海彦・山彦秋まつり

北陸自動車道全線開通を記念して、岩室村・弥彦村・寺泊町の三町村共同で行う観光イベント——「越後のまほろば/海彦・山彦秋まつり」が今月18日、23日、24日の3月間、盛大に行われます。みなさんぜひお出かけしませんか。

**海彦まつり 9月18日**

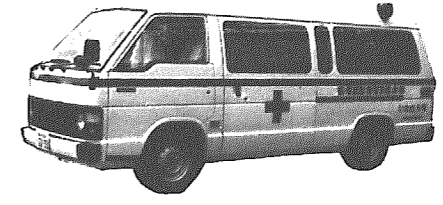
海彦まつりは、今月18日（日曜日）、寺泊町の中央海浜公園で開かれます。魚まつり、地引き網、宝探し大会など、海の幸を十分たんのうできる催しです。

**山彦まつり 9月23日・24日**

一方、この山彦まつりは、今月23日（秋分の日）と24日（土曜日）の二日間、弥彦村の弥彦神社わきの第一駐車場と弥彦総合



文化会館で開かれます。第一駐車場では、岩室村、弥彦村を中心に近隣市町村の応援で地域の物産品（銘菓、地酒など）を販売したり、コシヒカリのおにぎりを試食するテント村（山彦縁日）を開設します。特設舞台では、「ガマの油売り」「猿回し」「南京玉すだれ」などの大道芸や岩室温泉、弥彦温泉の芸者衆の踊りなども披露されます。また、弥彦総合文化会館でおけき日本一全国大会（23日）、アグネス・チャン親子ふれあいコンサート（24日）も開かれます。みなさんおそろいで楽しい観光イベントにお出かけください。  
■問合せ…役場商工観光課（☎82-4111内線131）へ。



消防岩室分署の救急車は「いわむろ号」今年1月～7月までに109回出動しました

## いざというときの頼もしい味方 救急車——でもルールは守ってね

救急の日（9月9日）と救急医療週間（9月4日～10日）

今月九日は、九月九日（キューキュー）ということから「救急の日」になっています。また四日から十日までは「救急医療週間」です。これは、救急医療とその仕事に対するみなさんの正しい理解と認識を深めてもらうとともに、

救急医療に携わる人たちの意識の高揚を図ることをねらいとして設けられています。ところで、みなさんは今年に入ってからどのくらい救急車が出動したか想像できますか？なんと百九回です（ことしの一月から七月までの間）。約二日に一回の割合で出動していることになりました。出動内容は、急病が四十六回（四二％）と第一位。以下、交通事故での出動が三十六回（三三％）、転医などによる搬送が十二回（一一％）その他の事故（家庭内での事故など）十五回（一四％）となっています。

このように、突然の事故や急病のとき、いちばん頼りになるのはやはり救急車と病院です。しかし、残念なことに、なかには安易な気持ちで救急車を要請し、そのため救急病院の医師などに大変な迷惑をかけた、という事例もいくつか少なくありません。人命を最優先に考えるのが救急活動ですが、救急車を要請するときは、状況をよく確認してから行うようご協力をお願いいたします。

そこで救急車を要請するときの簡単なアドバイスをしましょう。まず大切なことは、落ちついて正確に一九番通報をすることです。それは、救急車がより早く現場に着き、負傷者などの救護をしたり、病院へ運んだりするには、みなさんからの「通報」が最大の決め手になります。正しい通報の仕方は、①何があったのか——交通事故、急病、火災など ②場所をはっきりと——事故などの発生場所と近くの分かりやすい目標物を示してください ③年齢や人数、性別を正しく ④どんな状態なのか——ケガの程度や意識のあるなしなどを簡潔に ⑤通報者の名前を忘れずにお話してください。以上、いざというときのダイヤル一九は落ちついて正確にできるようふだんから少しでも心がけておきましょう。

ご利用ください  
中小企業のための  
の産業育成資金  
申込みは毎月12日まで

中小企業の活性化を図るため村では毎月「地方産業育成資金」の貸付けを行っています。お店の繁栄のため、ぜひご利用ください。資金の申請は、毎月十二日（金融機関休業日の場合は前日）までに巻信用組合岩室支店か和納支店へお申し込みください。

■問合せ：岩室村商工会（☎82-3209）へどうぞ。

## いいとこいいもの自慢 ただいま募集中



新潟県では、ただいま「ふるさと再発見運動」を展開して、各地のすてきな観光自慢やグルメ料理を今月二十日までに募集しています。そこで、みなさんも岩室村のすてきな観光資源を発掘してみませんか。「ここはとっていいですよ」、「こんな郷土料理はどうだろう」など、みなさん自身が「ふるさと再発見」のガイドになってみませんか。岩室村のすてきな一面をみなさんの手で県内外にアピールしましょう。募集の要領は次のとおりです。

**わ**がむらのおすすめ品：県で推薦人を選び、土産品やグルメ料理についてご案内をしていただきます。照会のあった場合はお気軽に教えてください。  
**わ**がむらの観光自慢：役場商工観光課カウンターに「観光自慢推薦票」の投票箱を置きますので、隠れた観光資源（自然の景観や文化財・建造物など）を推薦してください。  
■応募したみなさんには、抽せんですてきなテレホンカードが当たります。

■問合せ：役場商工観光課（☎82-4111内線131）へどうぞ。

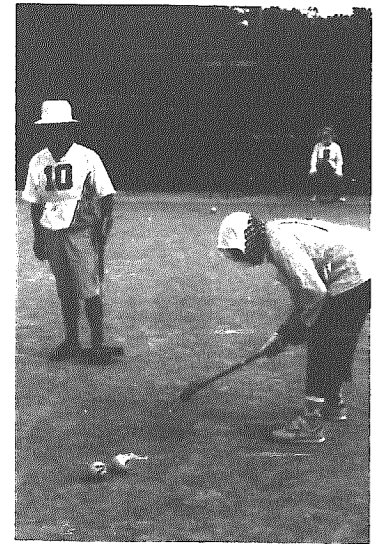
## 住宅の国勢調査 住宅統計調査にご協力を

今年、昭和二十三年以来五年ごとに行われている「住宅統計調査」の年です。この調査は、わが国の住宅と世帯の居住状況を明らかにするために用いられるもので、全国の約三百七十万世帯を対象とする大規模な調査であることから「住宅の国勢調査」ともいわれています。

調査の結果は、国、県、村の住宅建設計画や環境整備計画などの立案の基礎となる資料として幅広く利用されます。ところで本村での調査対象地区は、富岡、北野、南谷内、石瀬の一部と間瀬の一部です。調査の対象となった世帯には、今月二十三日から来月七日までの間に、県知事から任命された調査員（小池繁男さんと金子賢治さん）が調査票をもって訪問しますので、対象となった世帯のかたは、調査へのご協力をお願いします。

■住宅統計調査についてのお問い合わせは、役場商工観光課（☎82-4111内線131）へ。

## お手伝いください… ふるさといいもの自慢



## 朝顔の花と一緒に 早朝ゲートボール

ゲートボール好きのお年寄りのみなさんにとっては、炎天下でのゲームや練習は難儀そのもの。

そこで、朝めし前のひと仕事？——という感じで行われているのが早朝練習。ここ旧役場跡ゲートボール場も毎朝5時ころから地区の愛好者が三三五五集まって、さわやかな汗を流しています。ところで、ここでもって絵になるのが朝顔の花。「隣が墓地ということもあり、何かパツと明るくなるものを……」と和納8区の山崎徳一さんが植えたもの。その紫色のかれんな花を背に、きょうも「カチッ、カチッ」というゲートボールの心地よい音が響いています。

## みんなそろって好成绩 岩室空手道会



全国のチビッ子空手界でもその名を知られている岩室空手道会がまたまた大会で好成绩をおさめました。それは、このほど西川町の曾根小学校体育館で行われた西川町体育協会会長争奪空手道大会（西川町・巻町・吉田町・岩室村の四町村が参加。西浦原郡大会も兼ねています）です。個人戦・団体戦・型・組手などほとんどの競技種目で優勝しました。大会の成績は次のとおりです。これから

もみんながんばってほしいですね……。  
■個人戦・小学生型の部（四年～六年）…優勝・齋藤敦志（岩小四年）三位…本田英之（和小五年）  
■個人戦・中学生組手の部…優勝・青柳和宏（岩中二年）二位…小林涼一（岩中一年）三位…山崎洋一（岩中一年）  
■団体戦…優勝・岩室Aチーム（本田英之と和小五年・遠藤重則と岩小五年・鈴木龍也と岩小五年）  
■敢闘賞…青柳好美（岩小四年）  
※敬称略